

【石川県内初】脳にいいアプリ×健康ポイントサービスの活用

野々市市介護予防ポイント事業運用開始

～野々市市内 65 歳以上の運動習慣の定着促進や健康づくりを ICT で支援～

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山 陽介、以下「ベスプラ」）は、脳と体の健康維持アプリ「脳にいいアプリ」を活用した介護予防ポイント事業を、石川県野々市市（介護長寿課 高齢者福祉係）と連携し、2025 年 6 月 1 日に開始しました。対象は野々市市内在住で要介護認定を受けていない 65 歳以上の方です。本事業は、市民の運動習慣定着と健康意識向上を図り、獲得ポイントを PayPay ポイントに交換できる仕組みを提供します。現在 20 以上の自治体に導入されている本サービスが、石川県内で展開されるのは野々市市が初となります。

■野々市市介護予防ポイント事業

令和 7 年度 野々市市 アプリによる介護予防ポイント事業

「脳にいいアプリ」を使って楽しんで
チャレンジしよう健康習慣！



本事業は、市民の健康づくりへの動機付けや運動習慣の定着促進、健康への関心を高めることを目的としております。アプリをインストールし、市介護長寿課が実施する本事業に参加することでポイントがたまります。たまったポイントは PayPay ポイントに交換できます。

対象者

次のすべてに当てはまる方を対象とします。

- ・野々市市に住所を有する 65 歳以上の方
- ・介護認定を受けていない方
- ・スマートフォン（iPhone や Android）機器を持っている方



野々市市介護予防ポイント事業は、市民の健康づくりへの動機付けや運動習慣の定着促進、健康への関心を高めることを目的とした事業で、当社の『脳にいいアプリ×健康ポイントサービス』を導入してスタートしております。

アプリが提示する適切な歩数や脳トレなどの健康目標を達成した場合や、野々市市が指定する事業に参加した場合に、介護予防ポイントが付与されます。介護予防ポイントは PayPay ポイントへ交換できます。野々市市介護予防ポイント事業は、野々市市に住む 65 歳以上で、介護認定を受けていない方を対象

とし、野々市市民の健康習慣の定着を図りながら、野々市市内を活性化させる施策です。

■どんな事ができるようになった？

野々市市が指定する事業に参加したり、アプリを持って散歩や脳トレをするとポイントが貯まります。楽しく、無理なく健康習慣を身につけることができます。ポイントを 1,000 ポイント貯めると『PayPay ポイント』（1 ポイント⇒1 円相当）に交換でき、お買い物にご利用いただけます。

■野々市市介護予防ポイント事業を始めるためには？

65 歳以上の介護認定を受けていない野々市市民でスマートフォンをお持ちの方なら、誰でも始められます。スマートフォンアプリ「脳にいいアプリ（iPhone/Android）」をインストールし、野々市市メニューから「申

込」を実施してください。詳細は、以下、野々市市ホームページをご確認ください。

【「脳にいいアプリ」を使って生活習慣病や要介護状態を予防しよう！】

<https://www.city.nonoichi.lg.jp/soshiki/15/60080.html>

■脳科学に基づいた脳の健康維持アプリ『脳にいいアプリ』とは



認知症研究における世界的権威のカロリンスカ研究所が実施した研究をベース(*)に開発された、運動・脳トレーニング・食事の複合的な活動が管理できる完全無料の健康アプリです。

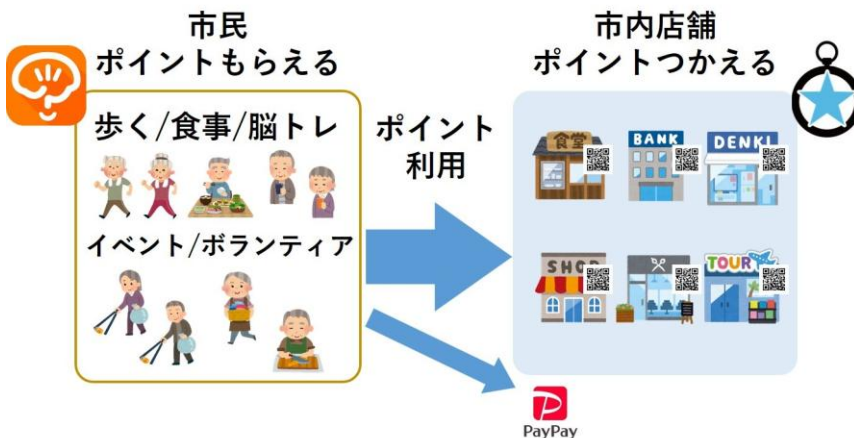
(*)食事指導・運動指導・認知トレーニング・生活スタイル指導などを組み合わせることが、軽度の認知機能障害進行の抑制に有効であることを世界で初めて証明した研究

本アプリは2017年にローンチされ、東京都や地方自治体、内閣府 ImPACT など数多くの受賞歴があります。

脳にいいアプリ効果研究論文：<https://onlinelibrary.wiley.com/toc/21579032/2024/14/5>

■自治体向け健康推進「脳にいいアプリ×健康ポイント（介護予防ポイント）サービス」

市民が健康になって、地域が活性化する



『脳にいいアプリ×健康ポイント（介護予防ポイント）サービス』は、自治体の健康促進と商業活性化を目的としたサービスです。脳にいいアプリにて歩行やバイタル管理などの健康活動に加えて、ボランティアなどの社会参加を行うと、健康ポイントが貰え、獲得したポイントは『地域ポイント』や『PayPay ポイント』などに変換可能となり、自治体市民の健康と地域経済を盛り上げる画期的なサービスです。

※当サービスは、全国で20以上の自治体に導入されており、主に、自治体の健康ポイントや介護予防ポイント、ボランティアポイントのデジタル化に活用されています。（導入自治体一部：東京都八王子市、東京都渋谷区、埼玉県越谷市、山形県寒河江市、群馬県太田市、愛媛県松山市、高知県南国市、宮崎県都農町、鹿児島県大和村、神奈川県伊勢原市、広島県廿日市市、広島県三原市、栃木県矢板市、兵庫県姫路市、和歌山県海南市、秋田県羽後町、福岡県宇美町など）

◆会社概要

企業名：株式会社ベスプラ（代表者：遠山 陽介）

本社所在地：東京都渋谷区神宮前5丁目18-10 エクサスペース3C

設立：2012年4月

URL：<https://bspr.co.jp/>

連絡先：info@bspr.co.jp